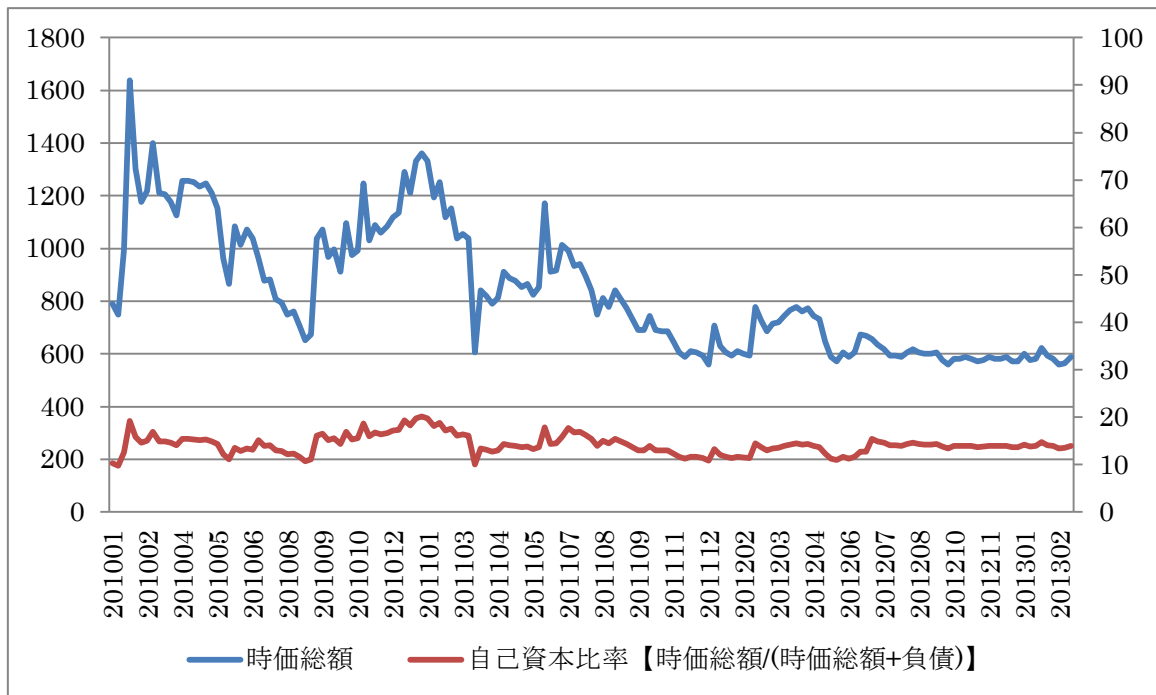


(株) 東京カソード研究所 倒産日 2013年3月14日
 【証券コード：6868 ジャスダック上場 日経36業種：電気機器業】



【左軸:時価総額 (百万円)、右軸:自己資本比率 (%)】

東京カソード研究所は、半導体検査に用いる治具であるブロードカードの製造・販売を行っていた。2009年3月期決算は顧客である半導体メーカーの稼働率低下が響き赤字となり、リストラなどを行い固定費の圧縮を行った(注1)。

しかしながら、国内半導体メーカーの業績は回復せず、その影響で当該企業の収益も赤字続きとなった(注2)。なお、同時期の株価は好材料がなかったため低迷傾向にあった。その後も需要は低下し、回復の見込みが立たないことから、2013年3月14日に民事再生法を申請した。

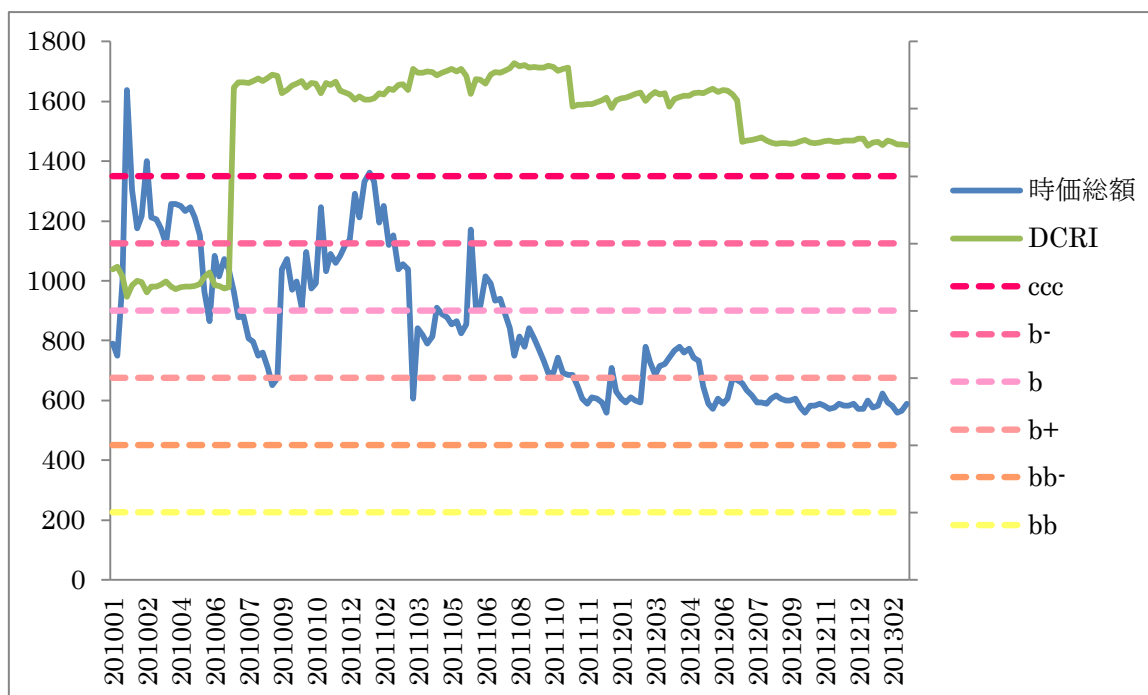
◆過去3カ年主要財務項目の推移

	2010年3月末	2011年3月末	2012年3月末
時価総額	1,125	819	767
負債	5,403	4,606	3,605
営業利益	-1,202	-218	-574
経常利益	-1,163	-238	-649
当期純利益	-3,154	-335	-662

(単位:百万円 金融工学研究所調べ)

注1:日経ヴェリタスマーケット Online 2009年3月11日付

注2:日本経済新聞電子版セクション 2011年11月22日付



【左軸:時価総額（百万円）】

上場企業に対し、株価の変動と財務指標で信用力（DCRI）を測定する弊社製品 DEFENSE では、当該企業は 2010 年初めの時点で b 格であった。財務の悪化と株価の下落、低迷により DEFENSE は 2010 年 7 月に評価を ccc 格まで下げ、倒産直前まで ccc 格の評価をしていた。

◆倒産時点より遡った DEFENSE の主要項目

	104 週前	52 週前	26 週前	12 週前	4 週前
DCRI	17.285	17.216	16.487	16.526	16.510
DCR	ccc	ccc	ccc	ccc	ccc
Status	Red-2	Red-2	Red-2	Red-2	Red-2
DCRI 業種平均	9.743	9.953	9.912	9.897	9.873
DCRI 業種中央値	9.626	9.796	9.829	9.801	9.784

DEFENSE の Status は 6 段階（※）で表現しており、その中で Red-1、Red-2 は相対的に信用力に問題のある企業に対するシグナルとなっている。

※Green-1、Green-2、Yellow-1、Yellow-2、Red-1、Red-2

「Default Event Study（デフォルトイベントスタディ）」のお問い合わせは、下記までご連絡をお願い致します。
株式会社 金融工学研究所 Tel 03-3276-3440 FAX 03-3276-3439 URL <http://www.ftri.co.jp/>

「デフォルトイベントスタディ」の著作権は㈱金融工学研究所に帰属し、その目的を問わず、情報の全部または一部を無断で引用または複製することを禁じます。「デフォルトイベントスタディ」は、信頼に足ると判断したデータ、情報を掲載していますが、㈱金融工学研究所は、その正確性、確実性、有用性を保証するものではありません。また、㈱金融工学研究所は、「デフォルトイベントスタディ」の直接的および間接的を問わず、その使用により結果として生じた損害、損失、紛争に関して、一切補償致しません。